

杜陵高 飛躍誓い100周年 記念式典



ダンスに手拍子を送り、100周年の節目を祝う杜陵高の生徒ら

盛岡

盛岡市上田の 会長の水野花梨さん(3年) 杜陵高(三田正 巳校長、生徒431人)は12日、同市盛岡駅西通の市民文化ホールで、創立100周年記念式典を行った。多様な個性や背景を持つ一人一人の学びと成長に寄り添う校史を胸に刻み、飛躍を誓った。

生徒、同窓生ら約700人が出席。三田校長は「柔軟な学びの機会の提供や、ライフスタイル・ニーズへの対応で、さまざまな背景を持つ生徒が自己実現できている。生徒は校訓の熱意・誠意・創意を培い社会の一員として羽ばたいてほしい」と式辞を述べた。生徒を代表し、通信制生徒

盛岡市上田の 会長の水野花梨さん(3年)は「杜陵高は個々の多様な可能性を尊重し、未来への道を切り開く力を養ってくれる場所。感謝を忘れず、伝統を引き継ぎ、次への新たな一歩を踏み出していく」と誓った。

90周年以降の歴代校長や同窓会長らに感謝状が贈られ、全員で校歌を斉唱。生徒有志が練習を重ねたダンスを披露し、全校生徒が手拍子で盛り上げて個性や自由を大切にす

る学校の節目を祝った。

同校は1924(大正13)年、私立盛岡夜間中として創立。県への移管を経て、本県の定時制通信制の拠点校として約1万5千人が卒業した。